

安全安心なベビーフードを提供

自然の恵み 《太陽と月のひかり》



外食に行っても、食べられるかどうか分からない時は白米だけを食べさせることも。アレルギーの辛さを親子共々痛感する瞬間でした

食物アレルギーの子を持つ一人の母親としての体験から、同じような思いをしている家庭の力になれるかもしれない。そう志して4年。山形の離乳食《太陽と月のひかり》を提
供し、優れた起業家を表彰する「山形市創業アワード2023決勝大会」で公開プレゼン。一般部門で見事最優秀に輝いた。「アレルギーのある子もいない子もみんな同じ。食べることが生きること」とメッセージを送る浅野佳織さんに、その想いを

話してもらった。

ニコニコ美味しそうにご飯を食べる子どもの顔は何よりの幸せを運んでくれます。美味しくてよかったですね、明日は何を食べさせようかな、そんなわくわくうれしい気持ちになつたりもします。生まれて初めて食べ物をお口にしている我が子に、安心な食材や体に良いもの、栄養がたっぷりと詰まったごはんを食べさせたいと思うのは、すべてのお母さんの共通の願いだと思います。

山形の豊かな大地・綺麗な水・お

いしい空気・それが育む安心で美味しいお米や野菜。ここ山形から美味しいごはんをたくさんの子どもたちに届けたい、心を込めて作ったあつたかい温もりも一緒に添えて、すべての子供たちへ、すべてのお母さんへ、そんな想いから《太陽と月のひかり》が生まれました。



私は18歳から2歳までの子どもが5人いて、2018年に4番目の子どもが生まれるまでは専業主婦でした。離乳食の時期に4番目の子の重度の食物アレルギーが分かりました。一度ひどい発作を起こせば、アナフィラキシーの恐怖との戦い。卵や乳成分もだめ、バナナもだめ。購入する食品や食材は成分表示を何度も何度もチェックしたり、誤食を防ぐため上の子たちの食べるものを制限せざるを得なかったりと戸惑いと不安だらけの日々。本当は楽しい食卓のはずなのに色んな負担が重なり、日に日に料理や食事の時間が辛く苦しいものになっていきました。市販のアレルギー対応離乳食を食べさせた時期もありましたが、添加



「たくさんのお母さんの笑顔の源になりたいと思っています」と話す浅野佳織さん。連絡先は、山形市飯田1-2-41。☎023 (674) 6230

物や産地のわからない食材が入っているベビーフードを幼い我が子に食べさせ続けて良いのだろうかという葛藤もありました。そんな中、アレルギーの子の食事で悩んでいるお母さんが意外にも多くいらつしやることを知り、もしもそんな思いを共感しながら私に何かが出来たなら。そう思うようになったのです。



子供を寝かせた後、レトルト食品に関することや、山形保健所や衛生研究所で乳幼児適用食品について勉強。山形商工会議所が取り組んでいるチャレンジ創業セミナーに参加。補助金を活用し、2020年9月に創業しました。

すべてのメニューがアレルギー対応で、生産者の方の顔が見える農業

不使用・化学肥料不使用の食材で作っています。長井市の「さわのいな倶楽部」さんは、アイガモによる除草を行い「つや姫」と、病気に強い伝統米「さわのはな」を栽培しています。山形市の佐藤農園さんも、農業・化学肥料を使用せず「粘りが強くねっとり、トロっとしているのが特徴のサトイモ「土垂れ」を生産しています。

置賜地方の農家が集まって組織している「農事組合法人山形おきたま産直センター」さんは、美味しい作物を作るよう、感覚ではなく数値で分析をし、日々改良を行なっています。採り立ての有機にんじんなどの野菜を仕入れています。(舟形マッシュルームからは、マッシュルームを仕入れて出汁や食材に使用

しています。パッケージは山形市内のデザイナーの方に依頼し、赤ちゃんの五感を刺激するような明るいデザインになるように制作しました。山形の自然の恵みと大地のパワーを表現しています。



やりたいことは山ほどありますが、一番大切な生活の軸は子育てです。しかし、子育てしながら「こんなメニューがあったらいいな」「これがあったら助かる人もいるかもしれない」と、あふれるアイデアをカタチにしていく面白さがあります。現在、オンライン販売、オーガニックショップ、全国チェーンのショッピングモールでの店頭販売に加え、児童遊戯施設コパルや道の駅やまがた蔵王に併設するカフェで販売しています。オンライン販売では全国のお母さんたちから注文が寄せられ、リピーターになってくれます。高速道路のサービスエリアにも販路を広げ、災害時に利用してもらうことも計画しています。

これからも離乳食の分野で「山形」をアピールできる商品を発信していけたらと思っています。と同時に「食べることは生きること」です。新たな調理施設もできます。幼児や大人の人たちの「食」の力になりたいという希望もっています。